

定期総会開催に当たり

会長 梶原 明

平成26年度泉とのっこ町内会定期総会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には日頃から町内会活動に対しまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。私事で恐縮ですが、一昨年の会長就任から2年目を迎えたところでありますが、今年度も会員の皆様をはじめ役員の皆様方から支えられ、町内会活動に携わることができましたことに改めて感謝申し上げます。

現在の会員数は、昨年同期から110世帯増の760世帯となっており、近隣でも大きな町内会となってまいりました。また、この町内会は若い世代が多いことから、将来に向け更なる発展の可能性を持った地域と考えております。

さて、平成25年度における各行事の推進状況ではありますが、「防災訓練及び芋煮会」は降雨により中止となりましたが、公園の清掃活動やコミュニティ道路の草刈を始め、予定していた行事はほぼ計画通りに実施することができました。

中でも会員が一堂に会する「夏祭り」は、昨年同様に800名を超える方々の参加で大変有意義な時間を共有することができました。

この様な集まりを契機に、お互いが近所付き合いを深め、意思の疎通を十分に図っていただければと思います。

また、昨年度初めて町内幹線道路に「信号機」が設置されましたが、今年度は2つ目が4丁目の西側（桂に向かう十字路）に設置され、皆様の安全な通行が確保されたところであります。

このことは、関係機関の当地域へのご理解と会員皆様の一致協力した要請活動の賜物と思っております。今後とも各種のインフラ整備の推進に努め、更なる安全・安心の確保に努めてまいりたいと考えております。

町内会の執行部体制に目を転ずれば、現役世代が多いことから役員の手不足が常在化しその確保に苦慮しておりますが、役員皆様の昼夜を問わない献身的なご努力に支えられた運営となっており、本当に頭の下がる思いであります。

今後とも「明るく住みよい街づくり」を目指して多いに努力したいと考えておりますので、会員皆様の町内会活動に対する一層のご理解とご協力を、心よりお願い申し上げます。